

★オオカミフェスタ2023では、スタンプラリーで8カ所のイベント会場にてそれぞれ個性のある活動が催されて、多くの方々に参加して頂き大変好評でした。



オオカミフェスタ2023



左から、野本書記・小須田会計・小野寺会長・伊藤副会長・佐々木監事

★スマホ講座を通じて多世代交流

地元の地域ケアプラザで高齢者向けにスマホの使い方講座を開催。講師には、ITを学ぶ専門学生らも講師に加わるなど多世代交流の場となっている。



小野寺会長は、「オアシスデラーナ」というトータルケアサロンを運営する傍ら、ママさん起業家支援、スクール運営、オリジナルブランド事業等々で活躍中です。

★オリジナル商店街応援ソング

神奈川県が商店街を応援する制作事業に、西寺尾小学校の5年生が連携して総合学習の一環として制作。出典:タウンニュース



大神商店会

～未来へつなごうオオカミタウン～



2023年10月8日に開催された「神奈川区民まつり」では、大神商店会と協力して作ったオリジナル商店街応援ソングを西寺尾小学校の5年生の合唱を披露。会場から大きな拍手が送られました。



「大神商店会」は、神奈川区の大口・神之木・入江・子安・松見・西寺尾の6エリアのあちらこちらに点在している商店や企業で2020年8月に組織された令和生まれの新しい商店会です。

その名前の由来は、中心地区である大口と神之木の初めの文字「大」と「神」として「大神商店会」と名付け、また、これからの地域の未来を担う子供たちにこのまちに親しみを持って欲しいとの思いから愛称は、「オオカミタウン」としました。

コロナ禍での発足と言うこともあり、地域のつながりを大切にしながら笑顔でつながり、まちづくりをコンセプトとしています。ここJR大口駅東口側には、むかしご神木があり、縁起の良い土地だったそうです。そして、「神」は神奈川区や神奈川県ともつながります。

発足後に最初のイベント「オオカミフェスタ」を開催しました。神奈川区のキャラクター「かめ太郎」を探すスタンプラリーやフリーマーケット、地域の障害者施設で作成した商品の販売や起業家のブース出展などでおおいに盛り上がりしました。その後、開運にちなんで占いのブースが並び、「開運AP」を開催、またAR機能付き「商店会MAP」を制作したことにより、スマホの使い方からスマホ講座を開いたり、地元小学校からは、商店会MAPを基にしたまちの地図作りのサポート依頼があったり、またそれが縁でオリジナル商店街応援ソングを連携して制作したりとコンセプトである地域のつながりを大切にしながら新しいまちづくりが着々と進んでいます。